



飼育日誌



9/4 **ケヅメリクガメ** カメコの卵7個を孵卵器に入卵。
 9/9 **アフリカタテガミヤマアラシ** 子供2頭生まれているのを確認。
 9/18 **ウサギ** 道の駅セリオン駅長のムッキー死亡。かなり荒くなってきている。
 9/21 **ハクビシン** ロコ 盛岡市動物公園へ搬出。
カナダヤマアラシ 朝、トロロ死亡していた。
 9/24 **カピバラ** 海早午後プール内で沈み、その後死亡。
 9/25 **カピバラ** サツキ♀ 朝、2頭出産していた。
 10/3 **ノドジロオマキサル** 朝、デメ死亡していた。
 10/8 **インドクジャク** 『クジャクのくに』のゲート開放。
 10/9 **ポニー** 動物パレードにエルフィー・エニフが参加。
 10/13 **ホンドテン** ♀が同居♂に咬まれて入院。
 10/17 **アフリカゾウ** ゴウさん堆肥利用農家より稲藁寄贈。
 10/18 **アムールトラ** アムールトラ2頭、ピューマ♂搬入。
 10/19 **アムールトラ** アシリ 新入個体を警戒して収容できず。
ピューマ 新入トラ・ピューマ、共に餌は食べていない。
 10/24 **シバヤギ** 当歳個体5頭、東山動物園に搬出。
タンチョウ チルチル♀ 搬出のため、輸送箱に収容。
 10/27 **トナカイ** マオ♂ 攻撃してくる。危なくなってきた。
サル山 個体識別作業を行う。
 11/5 **ホンドテン** テン吉 死亡。全身に腫瘍がみられた。
コモンマーモセット 朝、もも2頭を出産していた。
アカコンゴウインコ 入り口から40cmほどの所に卵2個確認。
 11/9 **ファンボルトペンギン** ペンギン舎塗装工事。
ライオン マンゴー♀ 動き鈍い。馬肉は200g程採食。
 11/10 **ライオン** マンゴー 午後から麻酔下で治療。
 11/12 **アムールトラ** ヒロシ、アサコ展示開始。夕方は収容できず。
 11/13 **コモンマーモセット** 子供1頭死亡。
 11/15 **アライグマ** ケイ♂ 16:20頃死亡。
 11/20 **サル山** 野生のニホンザルがサル山周辺に出没。
 11/21 **アカコンゴウインコ** 巣箱の中より雛と思われる声あり。
アフリカタテガミヤマアラシ 双仔を性別鑑定。2頭とも♀と判明。
 11/22 **アカコンゴウインコ** ヒナ1羽の死亡を確認。
サル山 野生ザルがサル山に侵入。収容して隔離。

12/2 **ツキノワグマ** ♀ルビー寝室内観察用カメラ設置する。
 12/4 **トナカイ** カイオウ 頭絡トレーニングを再開。
 12/7 **シバヤギ** 茶白山動物園からシバヤギ♂搬入。
コモンマーモセット 仔 一人行動をしている時間が急に増えた。
 12/9 **ツキノワグマ** 2頭とも冬ごもりにはいった様子。
ラマ 親仔を輸送箱でキリン舎へ移動。
 12/12 **ツキノワグマ** ルビー♀ 10時頃、飲水確認(モニター)。キジ舎冬囲い、野生サル郊外へ放獣
 12/16 **アミメキリン** 寝室内で初めて採血に成功。
 12/19 **コウノトリ** ヒナ1羽、捕獲移動時にフェンスに激突し、死亡。残り2羽は無事捕獲し、体重測定などの後に移動。
 12/21 **チョウゲンボウ** ちょうさん♀ 死亡。前日は不調は感じず。
アフリカゾウ ♀の採血成功。四肢洗浄とオイル塗布実施。
 12/29 **チンパンジー** モート凍結防止用ポンプ2機取り付け。
 12/31 **トナカイ** カイオウ 20分ほど園内に連れ出す。
 1/1 **カピバラ** ぐり 左後肢に跛行あり。爪先から少量の出血あり。
 1/2 **イヌワシ** 展示ペア 交尾時の鳴き声確認する。短め。
 1/4 **イヌワシ** 猛禽舎改修工事のため、若♂4羽を病院へ移動。
 体重 千秋3250g 風斗3550g
 風雅3450g 風輝3000g
トナカイ カイオウ 園内歩行練習。ラクダを警戒、ツルの声にも驚く。
ワピチ ♀♀ともにキーパーに攻撃的。
 ♀は前足を振り上げてくる。
 1/6 **ウサギ** 新ロップイヤー♂1♀2新ライオンラビット♂検疫終了。
イヌワシ 11第1ヒナ 円山動物園へ搬出。
 1/7 **アカコンゴウインコ** 給餌の際、巣箱内サッシ側に卵1個確認する。
イヌワシ 猛禽舎改修のため、展示繁殖ペアを予備舎へ移動。
 1/14 **アカコンゴウインコ** 2個目の卵を確認する。
トナカイ カイオウ ゲートでお客さまの見送り。階段の歩行も問題なし。
 1/22 **プレーリードッグ** 性別チェックの結果、新規2頭はどちらもオスと判明。
 1/23 **イヌワシ** 第3ヒナ(多摩ZOOへ搬出)
 1/28 **ファンボルトペンギン** 白瀬南極探検隊100周年記念行事にペンギン展示。
アカコンゴウインコ ♀、巣箱に戻らないため、卵2個を回収し孵卵器に入れる。

かたばた通信

〜編集後記〜

今号は、「通常開園スタート」と「動物トレーニング」の特集記事を掲載しました。それぞれ独立した内容となっている2つの記事が、実は大きく関係していることに気づいていただけたでしょうか？動物トレーニングは動物の健康管理が目的ですが、その成果が動物の展示方法や各種イベントなどに活かされています。トレーニングを行っている結果、お客さまへのサービスとして提供できていること、そしてトレーニングに取り組むことで、今後のサービスの発展にもつながるということ

を多くの方に知っていただくため、特集として取り上げました。昨年4月から大森山動物園の広報担当として、コミュニケーションの編集を担当しています。まだ携わって2回目のコミュニケーションですが、編集の中で今回取り上げたトレーニングを始めとする動物の魅力や不思議、奥深さなど、周りを見渡すと動物園にはおもしろい素材がたくさん転がっています。それらを誌面で紹介していくことで、動物園の魅力を伝えていければと思います。(保坂)

